

第18回とさ・子ども主体の学校生活づくりを考える会（通称りぐる会）

ご案内（最終案内）



梅雨に入りました。コロナの完全な収束とまではいきませんが、今はコロナと付き合いながらの段階の様ですね。全国的に様々なイベントや研修等、マスクを着用し、気を付けながら開催されています。

さて、一次案内でお伝えしましたが、本会も注意しながら開催いたします。久々に、仲間の顔を見、声を聴きながら、実践の話をしましょう。

日時：令和4年8月5日（金）午後6時から

会場：「葉山」高知市はりまや橋1-6-1 ☎ 088-882-6670

【話題提供】

- ・車椅子ラグビーの取り組み

高知市立特別支援学校中学部教諭 汲田喜代子 さん

- ・知的学級担任になって、戸惑いと喜びと（インタビュー形式）

高知市立一宮東小学校教諭 坂下 あき さん

【講話】

明治学院大学准教授 高倉 誠一 さん

【独り言】

千葉県船橋のご隠居（りぐる会シルバー会員） 中坪 晃一 さん

【KUMIちゃん講座】

弁護士 中橋 紅美さん（予定）

【交流会】

- ・会場側と事務局そして出席者それぞれで、細心の注意をします。
- ・個々のお膳による交流。乾杯程度。飲み放題ではありません。返杯はしない。もっと飲みたい人は、会終了後三々五々節度をもって夜の街へ。
- ・とにかく、情報交換をしましょう。手応えのあった単元のことはもちろん、暗くなる事象、うまくいかない学級経営、みんなどうしてるのかなあ・・・等々、いつものように語り合しましょう。実践のプリント類も持ち込み OK！！みんなで共有しましょう。

<連絡先> ケータイ：080-5011-1560

パソコン：yukiko.nishioka1025@gmail.com

SYNOPSIS 八策

一 子ども主体
二 続ける
三 実践をベースに高め合う
四 柔軟な対応
五 仲間を増やす
六 あせらず じわじわと
七 功を求めず
八 本音で語ろう



令和4年7月

「りぐる会」事務局